

第29回 経営協議会議事要旨

| 日 時 | 場 所 | 欠 席 者 | 陪 席 者 |
|----------------------|----------------|--------------------|-------------------------------|
| 平成23年1月24日(月)13時30分～ | 大学本部4階 大会議室 | 学内委員 1名 学外委員 2名 | 国際・連携担当副学長 情報担当副学長 常勤監事 |

1. 報告事項

(1) 教育研究評価に関する評価報告書(案)について

教育改革・計画担当理事から、報告資料1-1～1-3に基づき、平成22年12月21日付けで独立行政法人大学評価・学位授与機構から送付のあった教育研究評価に関する評価報告書(案)の概要及びその対応について報告があった。

また、学外委員から、以下のとおり意見があった。

評価に関して、技術的な問題があるのであれば、早急に対応し、地方国立大学として上位を目指して欲しい。

(2) 平成23年度予算案の内示概要について

総務・財務・環境担当理事から、報告資料2-1～2-2に基づき、施設整備実施予定事業を含む平成23年度予算案の内示概要について報告があった。

また、学外委員から、以下のとおり意見があった。

従来「効率化係数」とは違う「大学改革促進係数」という名目で予算が減額され、経常的に使用できる部分が減ってきている。これは国立大学として望ましい方向なのか。このことについて、大学や国立大学協会としては文部科学省に対し説明を求めるべきではないか。

2. 審議事項

(1) 平成23年度予算編成方針等について

学長から、平成23年度予算の編成を行うにあたり、平成23年度学内予算編成について(案)、平成23年度国立大学法人香川大学予算編成方針(案)、平成23年度全学予算編成基準の基本的考え方(案)及び平成23年度全学予算編成基準(案)を1月13日開催の役員会において策定したので、審議願いたい旨発言があった。

次いで、総務・財務・環境担当理事から、審議資料1-1～1-4に基づき、各案について昨年度からの変更点を中心に説明があり、審議の結果、原案を承認し、今後軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

また、学外委員から、以下のとおり意見があった。

①法人化前から定年延長しているところは問題ないと思うが、法人化後に2歳定年延長を行い、それに伴う2年分の人件費は大学独自で運営費交付金の中から捻出しなければいけないということは論理的に問題があるのではないか。

②部局間連携融合や将来的な萌芽育成のための研究経費の支援は大変重要である。

(2) 平成22年度予算の補正について(附属病院分)

学長から、平成22年度の医学部附属病院収入が当初予算額に対し増額となる見込みのため、収入予算及び支出予算について医学部附属病院に配分する補正予算案を1月13日開催の役員

会において策定したので審議願いたい旨発言があった。

次いで、総務・財務・環境担当理事から、審議資料2に基づき、医学部附属病院の収入予算及び支出予算を増額補正し、医学部附属病院に配分することについて説明があり、また医療担当理事から、参考資料に基づき医学部附属病院の経営状況について説明があり、審議の結果、原案を承認した。

また、学外委員から、以下のとおり質問があった。

国立大学法人の会計上、剰余金が出た場合は、すべて費用となるのか。

(回答) 一つの例として、附属病院における安心、安全な診療のために医療機器の購入や更新、スタッフの雇用等に充てている。また、今年度から、高額な機器は、借入金を充てると利子が発生するため、剰余金で賄うことにしている。

3. その他

(1) 監事の監査報告について

常勤監事から、資料1に基づき、平成22年度において監事が行った業務監査及び会計監査について報告があった。

閉会 15時05分